

### 3. 発音記号

アラビア文字はアリフ(ا)を除き、子音を示します。母音を示すためには次のような記号を使います。

#### (1) 短母音

[ — ] 母音 a を示す記号(ファトハ/fatḥa)

بَ (ba)

[ — ] 母音 i を示す記号(カスラ/kasra)

بِ (bi)

[ — ] 母音 u を示す記号(ダンマ/damma)

بُ (bu)

[ — ] 母音がつかないことを示す記号(スクーン/sukūn)

ب (b)

#### (2) 長母音

[ ā ] (ā) 短母音 a がつく文字の後に、1番目の文字アリフ(ا)を書き足します。

بَا (bā)

[ ī ] (ī) 短母音 i がつく文字の後に、28番目の文字ヤー(ي)を書き足します。

بِي (bī)

斎藤美津子 (自費) 20  
アラビア語の法則 (作成)

[ ū ] (ū) 短母音 u がつく文字の後に、27番目の文字ワーウ(و)を書き足します。

بُو (bū)

\*長母音 ā は、[ ā ] (アリフ・マクスーラ) や [ — ] (短剣アリフ/小さなアリフ) の形をとることもあります。

عَلَى ('alā) ~の上に

هَذَا (hādhā) これは、この

#### (3) 二重母音

[ ay=ai/アイ ] 短母音 a の後に母音のつかないヤー(ي)がきたら、二重母音アイになります。

بَيْتِي (bayt-ī=bait-ī/バイティー) 私の家

[ aw=au/アウ ] 短母音 a の後に母音のつかないワーウ(و)がきたら、二重母音アウになります。

ثَوْبِي (thawb-ī=thaub-ī/サウビー) 私の服

#### (4) その他の記号

a) シャツダ [ — ]

同じ子音が連続し、間に母音が入らないとき(アラビア文字の表記では、スクーンのついた文字の後に同じ文字が続くとき)、文字は1つだけ書いて、その上にシャツダ記号をつけます。シャツダは常に文字の上にあります。

子音が m, n, w, y である場合を除き、促音「ツ」で発音します。

عَلَّمَ → عِلْمٌ	(‘allama/アッラマ)	彼は教えた
ثُمَّ → ثَمَّ	(thumma/スンマ)	それから
صَوَّرَ → صَوْرًا	(ṣawwara/サウワラ)	彼は写真を撮った
هَيَّا → هَيَّا	(hayyā/ハイヤー)	さあ(行きましょう)

シャッダ記号に母音 i を示す記号(カスラ)をつけ加える場合、カスラは通常どおり文字の下に書いてもよいし、文字の上、シャッダの下に書いてもよいです。

غَنَّ → غَنَّ または غَنَّ (ghanni/ガンニ) 歌いなさい

#### b) タンウィーン

名詞や形容詞等の語尾に n という音がつくことをタンウィーンといい、不定形(非限定)であることを示します。

[ — ] または [ — ] [ — ] (un) 不定形主格

كِتَابٌ (kitābun) 本は

[ — ] (in) 不定形所有格

كِتَابٍ (kitābin) 本の

[ — ] (an) 不定形対格

كِتَابًا (kitāban) 本を

\* 不定形対格を示す an には、語尾が ة、َاء、َى、ْ である場合を除き、1 番目の文字アリフ(ا)が付加されます。

#### 4. ハムザ ء

2種類のハムザがあります。ハムザトルカトウとハムザトルワスルです。

##### (1) ハムザトルカトウ

語頭では、アリフ(ا)を台にします。ハムザの母音が i のときは、ハムザをアリフの下に書きます。

أَبٌ	(‘abun)	父
أُمٌّ	(‘ummun)	母
إِنْسَانٌ	(‘insānun)	人間

語中・語尾では、単独で書くか、アリフ(ا)、ワーウ(و)、ヤー(ي)のいずれかを台にとります。ヤーがハムザの台になるときは、下の2つの点を書きません。今のところは深く思い悩まずに、出てきた形をそのまま覚えて下さい。

مَسْأَلَةٌ	(mas‘alatun)	問題
مَسْئُولٌ	(mas‘ūlun)	責任者
طَائِرَةٌ	(ṭā‘iratun)	飛行機
بَيْتٌ	(bi‘run)	井戸
قَارِئٌ	(qāri‘un)	読者、コーラン読誦者
بِنَاءٌ	(binā‘un)	建物

أَ や أَأ は آ と書き、ā と発音します。آ はマッダといいます。

الْقُرْآنُ	(al-qur‘ānu)	コーラン
مِرْآةٌ	(mir‘ātun)	鏡

(2) ハムザトルワスル

特定の語の語頭にしか用いられません。文頭では発音しますが、前の語に続くときは発音が省略されます。ハムザトルワスルのハムザは通常、書きません。

a) 定冠詞 **الـ** (al) の **أ** (a)

**الْوَلَدُ** (al-waladu) その少年

**الْبِنْتُ** (al-bintu) その少女

b) その他

**اِسْمٌ** (ismun) 名前

**اِبْنٌ** (ibnun) 息子

**اِمْرَأَةٌ** (imra'atun) 女

**اُدْرُسٌ** (udrus) 勉強しなさい

発音省略を示すには、ワスラ記号 [ **ـَ** ] をつけます ( **أ** )。

**كِتَابُ الْوَلَدِ** (kitābu al-waladi → kitābu l-waladi) その少年の本

**الْوَلَدُ وَالْبِنْتُ** (al-waladu wa-al-bintu → al-waladu wa-l-bintu) その少年と少女

**وَأُدْرُسٌ** (wa-udrus → wa-drus) そして勉強しなさい

\* **وَ** (wa) 「と」「そして」のように 1文字の語は、次の語と一緒に書きます。

冠詞

月  
qamarun - al-qamaru



قَمَرٌ - الْقَمَرُ

太陽  
shamsun - ash-shamsu



شَمْسٌ - الشَّمْسُ

(1) アラビア語には不定冠詞というものはありません。不定形(非限定)には、語尾に n という音がつきます。これをタンウィーンといいます。

本(不特定) (kitābun)



كِتَابٌ

家(不特定) (baytun)



بَيْتٌ

(2) 定冠詞は **الـ** (al) です。定冠詞がつくと、語尾の n は失われます。

本(特定) (al-kitābu)

الْكِتَابُ

家(特定) (al-baytu)

الْبَيْتُ

定冠詞 **الـ** (al) に続けると発音しにくい語があります。それは次の文字で始まる語です。

ت ذ ر ز س ش ص ض ط ظ ل ن

この14文字は太陽文字と呼ばれます(他は月文字です)。太陽文字で始まる語に定冠詞がつくときは、「アッ」と促音で発音し、**الـ** と書きます。

医者(不特定) (ṭabībun)



طَبِيبٌ

医者(特定) (aṭ-ṭabību/アッタビーブ)

الطَّيِّبُ